



## 校長室だより No.4

暑かった夏もそろそろ終わり、朝晩の風はすっかり涼しくなりました。校庭に生えていた草も、用務員の方にすっきりと刈り取っていただいたおかげで、すっかり秋の雰囲気です。さわやかな風が心地よく、学習にも集中できる良い季節ですね。



春にも紹介した通り、海津特別支援学校の校内は自然豊かです。春夏は桜やハナミズキなどが花を開き、秋はたくさんのドングリやヤマボウシが実をつけてくれます。今ちょうど、金木犀がいい香りを漂わせているので、落とした枝を少し校長室にいただきました。



海津特産と言えば蜜柑ですが、今年の夏はたくさんのアゲハ蝶が飛んできてよく受粉できたこともあり、ご覧のように多くの実がついています。アゲハ蝶の幼虫は校長室で飼育し、たくさん羽化しました。子どもたち



も幼虫を怖がらず、見に来てくれて、昆虫の生育のよい学習ができました。



10月2日からは、後期の学習が始まりました。体育館に全校児童生徒が集まり、後期始業式・児童生徒集会・認証式・伝達表彰を行いました。伝達表彰も漢字検定や、作品展の受賞など、一人一人が前期に頑張ったことを認め合う機会となりました。

また、17日（木）～20日（日）の間、マーサ21でふれあい福祉フェアが開催されました。本校も子どもたちが、夏休み中に一所懸命取り組んだ力作を展示しました。どれも素敵な作品ばかりで、来場者からも温かいメッセージをいただきました。知事賞や会長賞もいただけて、とても励みになったと思います。



【令和6年10月21日】